

2022/11/23（月） 羅漢寺山（弥三郎岳）～昇仙峡

メンバー：L 辻、有賀、

観光地だけあって休日は7：30で路駐となる市営駐車場も平日とあって4台くらいとガラガラ。天候の都合でのびのびとなった山行は2人になってしまい、紅葉も終わりかけで期待薄か？

パノラマ台までは赤テープも随所にあって道迷いの心配もなく歩きやすい登山道。登山者もほぼ0。おびただしい落ち葉。大きな棒（ホウ）の木があちらこちらにあり、棒の落ち葉をがさごそ踏みしめての静かな山行である。

白山展望台は真っ白な花崗岩の砂礫でおおわれており、日向山の縮小版と言った感じ。目の前には南アルプスの甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山の展望が広がる。

パノラマ台、羅漢寺山ロープウェイ駅に着くと今までの静寂が一遍、観光客で賑わっている。平日でも暇な人はいっぱいいるようで。富士山絶景ポイントは撮影の人の順番待ちで溢れていた。簡単な休憩の後向かった羅漢寺山（弥三郎岳）も急坂で歩きにくい登山道にもかかわらず観光客がそこそこおり、皆恐るゝ登り下りしている。山頂は岩山で超狭く交代で写真撮影。山頂のすぐ下の岩山からは南アルプスの山並みと茅ヶ岳、太刀岡山、黒富士が良く見えなかなかの絶景である。

ロープウェイ山頂駅～仙娥滝下駅までの下りは暗い植林された急坂の登山道で、二人ずれ1組以外は誰もおらず全く静かだ。植林された見事な杉があちらこちらにあり、利用されずに荒廃している様は寂しくもある。

仙娥滝駅からは昇仙峡の観光ルートとなり水晶街道の両端には見事な水晶の鉱石がまばゆいばかりにきらきら輝いていて目を奪われる。値段を見ると250万なんて表記もあり、ただただ目の保養とばかりに楽しみながら鑑賞するのみ。

仙娥滝、石門、覚円峰などお馴染みの観光コースはそこそこ観光客で賑わっていた。去年の年末に落石でトイレがつぶれた覚円峰直下一帯は鉄骨の歩道橋での迂回路となっており、黒い大きな土嚢が山のように積み上げられている様は、広範囲の落石があったことを覗がわせた。

そこから終点の天神森市営駐車場までは人影が急になくなり静かなハイキングとなった。紅葉もそここにわずかに残っており、奇岩、溪谷美とのコラボを楽しみながら歩く。溪谷の淀みにはオシドリが4羽くらいの小集団であちらこちらに固まっており、きれいな青緑色の美しい生体を見ることができた。朝、ガラガラだった駐車場は8割方埋まっていた。

【コースタイム】 天気：曇り一時晴れ

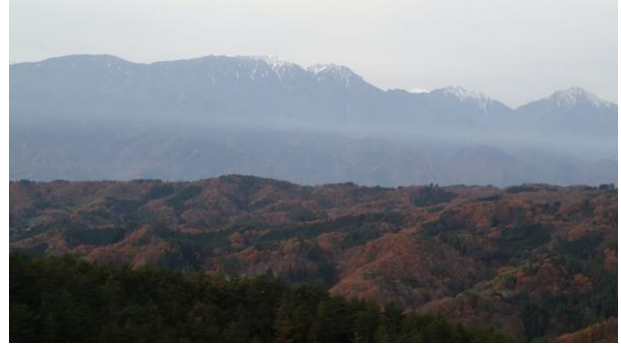
天神森市営駐車場 07:40～9:20 白山展望台～10:40 パノラマ台 大休憩

11:10 羅漢寺山～11:30 パノラマ台～12:00 ロープウェイ仙娥滝駅～仙娥滝

12:55 昇仙峡園地～14:05 天神森市営駐車場



白山展望台から 茅ヶ岳・太刀岡山



甲斐駒、鳳凰三山



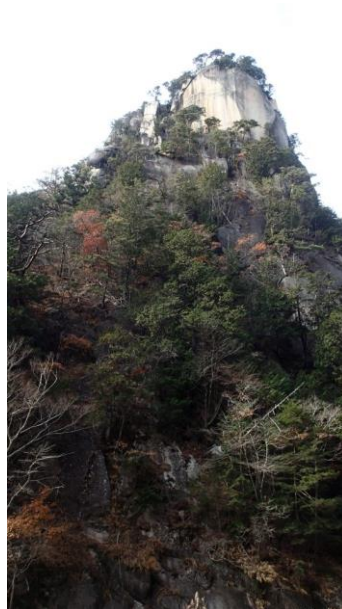
雲の上に富士山



羅漢寺山(与三郎岳)山頂直下にて



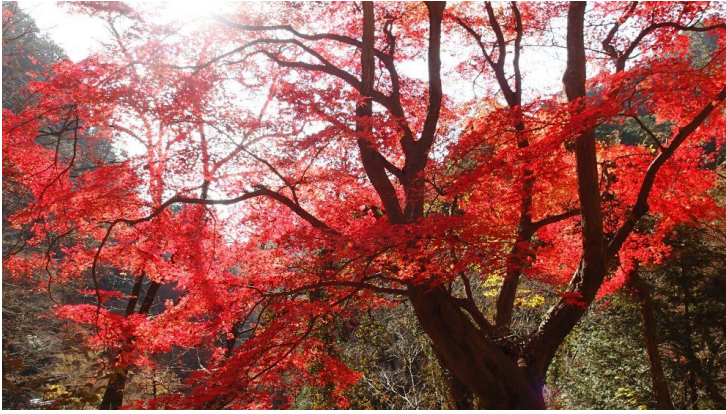
仙娥滝



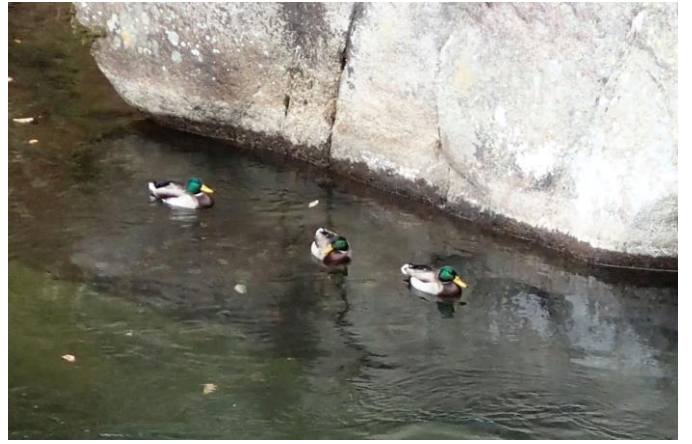
覚円峰



覚円峰直下 落石場所の迂回路と土嚢



残っていた紅葉



おしどりの雄